

## やまなみ屋！

大向こうをうならせる、とよく言う。歌舞伎では目の肥えた芝居好きを感服させるさま。時に「成田屋！」などと合いの手が入る。市川団十郎さんのひつぎにも、その掛け声が飛んだ。悲しいけれど、粹なお別れだった▲広島県神石高原町のやまなみ文化ホール。昨秋、70歳で急逝した4代目館長迫田晃さんにも、そんな言葉を送りたい。手作りのロックフェスと人情芝居が売りだから。小さくても本格的な「おらがホール」である▲大きく反る天井、つり下がる反射板。音響にこだわariを感じさせる。合併前の旧三和町で協議を重ね、住民が求めた文化ゾーンの拠点。「皆が気軽に使え、楽しめる施設でないといけん」。迫田さんの口癖だった▲川で釣った魚を施設の池に放し、子らに釣りの楽しみを教えた。羽子板や竹とんぼを作って見せる。とかく「補助金のハコもの」に世の批判がある中、あらゆる世代をこの空間に呼び込むことに心砕いた▲この10日は5回目のロックフェス。若者の背中を押すように仕掛け、運営費の負担を気にせず済むよう気遣った。さぞ楽しみにしていただろう。迫田さんの声が広い空から掛かるといい。「やまなみ屋！」と。

### 天風録

大向こうをうならせる、とよく言う。歌舞伎では目の肥えた芝居好きを感服さ

せるさま。時に「成田屋！」などと合いの手が入る。市川団十郎さんのひつぎにも、その掛け声が飛んだ。悲しいけれど、粹なお別れだった▲広島県神石高原町のやまなみ文化ホール。昨秋、70歳で急逝した4代目館長迫田晃さんにも、そんな言葉を送りたい。手作りのロックフェスと人情芝居が売りだから。小さくても本格的な「おらがホール」である▲大きく反る天井、つり下がる反射板。音響にこだわariを感じさせる。合併前の旧三和町で協議を重ね、住民が求めた文化ゾーンの拠点。「皆が気軽に使え、楽しめる施設でないといけん」。迫田さんの口癖だった▲川で釣った魚を施設の池に放し、子らに釣りの楽しみを教えた。羽子板や竹とんぼを作って見せる。とかく「補助金のハコもの」に世の批判がある中、あらゆる世代をこの空間に呼び込むことに心砕いた▲この10日は5回目のロックフェス。若者の背中を押すように仕掛け、運営費の負担を気にせず済むよう気遣った。さぞ楽しみにしていただろう。迫田さんの声が広い空から掛かるといい。「やまなみ屋！」と。 2013.2.8